



七ヶ宿中学校

# 望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「確かな学力と豊かな人間性を身につけ、志をもち、たくましく生きる生徒の育成」

## 人権教室

～子ども・女性の人権擁護の現場から～

11月5日(木)に人権教室を行いました。  
 町の人権擁護委員の高橋富美様、山田道子様との協力、支援を得ながら今年度の講師に仙台市子ども食堂の運営に関わりながら子どもや女性に関わる人権問題に取り組んでいる門間尚子様を招いて講話をいただきました。  
 講話の中で、「生きるために必要な5つの力」として安心感・信頼関係・愛情・セルフコントロール・自尊心をあげ、これがうまく回っていくことが大切だと話しました。また、「私の当たり前は、あなたの当たり前ではない。お互い違うからこそ分かち合い、つながりあっていくことが必要。そのためには、名前を言ってあいさつをしてみましょう。そうすると心の距離が縮まっていきます」と私たちに優しく語り掛けました。



## 薬物乱用防止教室

～想像力をもって正しい行動を～

11月11日(水)に白石警察署生活安全課の三島丈明様を講師に招き、関駐在所所長郡司忠一様にご臨席いただき薬物乱用防止教室を開催しました。  
 三島様から、「薬ってどういう時に使いますか。熱っぽい時、風邪をひいた時に使いますね。15才以上1日3錠とか服用することは本来の目的ですが、それを間違えて服用すると乱用になります。」その後、DVDを視聴した後、「薬物と言われる覚せい剤、大麻、MDMAなどを一度でも服用すると依存性になり、量を多く服用してしまう体質になりやすく、そして体がもっと欲しいという再燃(フラッシュバック)が起きて、最悪は死に至ってしまう。罠は近くに潜んでいるので、人生を台無しにしないように想像力を働かせて正しい行動をとって生活してください。」と私たちに分かりやすく話していただきました。



## 七中にクリスマスツリーが登場

～一足早くメリークリスマス～

11月11日(水)に昇降口にクリスマスツリーを飾りました。10日火曜日の朝に雨から本格的に雪が降ってきて冬本番を感じさせる時期になり、生徒は下を向いて寒そうに登校してくる様子が見られました。そこで、寒いからこそ、楽しく元気に学校生活を送ってほしいという先生方の願いから、「昇降口にクリスマスツリーを飾って喜んでもらおう」という声があがり、それぞれツリーや装飾品を持ち寄ってクリスマスツリーを完成させました。



翌朝、生徒が登校すると「きれい」「大きい」などと歓声があがりました。今後は電飾を加え、七中オリジナルツリーにしていきます。

## 教員の授業力の向上に向けて

～国語科の提案授業～

11月12日(木)に2年生の国語の授業で遠藤真奈美先生の提案授業がありました。これは、校内研究の主題「生きて働く知識・技能の定着を図る学習指導の在り方」副題～既習内容の活用を重視した学習指導と学習支援の充実を通して～を掲げ、全教職員で1年間をかけて授業力を向上させて、生徒たちの学力向上をめざすことをねらいとして実施しました。  
 太宰治の「走れメロス」を題材に登場人物たちの心情の変化を読み取らせ、二人の共通点を探す場面では、個で考えたことをグループで話し合い、意見を交換して理解を深めました。  
 放課後には、事後検討会を開いて、授業者を囲んで授業の成果と課題を全員で話し合い、共有して今後に生かすことを確認しました。



七ヶ宿小学校  
学校だより

# 七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成  
「やるき」「しょうじき」「げんき」三つの「き」を育む

## 学習発表会「一人一人が輝く演技を創りあげよう」

11月14日(土)に学習発表会を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行っての実施となりました。発表内容は通常の学習に影響がない程度の演技としました。また、新型コロナウイルス対策についても配慮し、合唱については見送ることにしました。そのような制限がある中でも、子供たちは精一杯の練習をして発表会当日を迎えました。努力してできるようになったことを惜しみなく表現した子供たち。そして、学級の友達と声を掛け合ってより良い演技になるようにしてきました。まさに学習発表会スローガン通りになった発表会でした。  
 来賓縮小、保護者各家庭2名までの人数制限等、地域・保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。ご理解、ご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

**1・2年**  
朗読劇『きつねのおきゃくさま』

朗読だけではなく、少しの身振り手振りなども入れながら語り掛けました。

一人一人がしっかりと話の内容を覚え、役になりきって堂々と朗読することができました。1年生の演技に、入学後の成長を感じました！

**3・4年**  
劇『忍者への道』

忍者になるために修業を頑張る忍者のたまごたち！きびきびとした動きを織り交ぜながら演じました！

劇の最後には、縄跳び・フラフープ・器械体操など、得意な動きを披露！会場内に拍手が起こりました！

**5年**  
劇『まんじゅうこわい』

一人一人が嫌いなものを話すときは、本当に苦手だという気持ちが伝わる話し方でした。

演技についてお互いにアドバイスし合っで練習に励んでくれました。5年生全員で力を合わせて劇を創りあげました。

**6年** 群読・太鼓『心を合わせて届けよう～あめ・山神～』  
終わりの言葉

山田今次「あめ」を、声を合わせて群読することができました。リズムもよく、あめの様子が伝わってきました。

皆で何度も練習を重ねてきた太鼓がばっちり決まりました！

「終わりの言葉」では合唱曲♪ビリーブの手話を披露しました。